



No. **35**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



元旦 戸田黒潮太鼓 初たたき (3面に詳細)

新年のごあいさつ



沼津市商工会
 会長 松永公良

会員の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、商工会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、景気は一向に良くなり、円高の影響で、国内の産業は海外へ工場を移し、失業者が増え減少する兆しも見えません。またデフレがひどくなり、値下げ競争が激しく、中小・小規模企業の経営環境は厳しい状況が続いております。このような状況の中で、地域に基盤を置く商工会が果たす役割は、日々大きく重くなっています。本年は沼津市商工会の半世紀の経験と知恵を総動員して、将来へ向かって会員と地域の繁栄のために取り組んでまいります。

昨年からはじめた五〇周年記念事業の取り組みを通じ、会員同士の交流と連携を深め、部会、委員会、支部会活動の活発化を図ることで、地区外の会員増強にも繋がってまいりました。

また、平成二十年度に原と戸田の商工会が飛び地合併して四年目を迎え、両地域の資源を活かした特産品・体験型観光の開発に挑戦しております。原地区は愛鷹茶を活用した特産品開発や海外市場展開、戸田地区は深海魚を活用した特産品(戸田トロはんぺん)の品質改良や地元資源を活用する体験型の民宿の活性化にも取り組んでおります。

このように、原地区茶資源の活用拡大、戸田地区のB級グルメの新展開、民宿の積極的資源活用の三つの取り組みを連関させることによって、新たな魅力と価値を創り出す挑戦をし、地域の企業に活力と希望を与えたいと願うところであります。

本年も、皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



副会長 尾鷲 綱三

新年明けましておめでとう
ございます。皆様には、それ
ぞれ新年に向かっての決意を
計画通り遂行しておられる事
と存じお慶び申し上げます。
昨年から今年にかけて商工会
法五〇周年記念事業にご協力
をいただき感謝申し上げます。



副会長 掛橋 弘

今年卯年であり「跳びは
ねる」如くの景気が訪れる事
を期待したいものです。過去
の卯年を振り返るとオリンピ
ック景気、バブル景気、IT

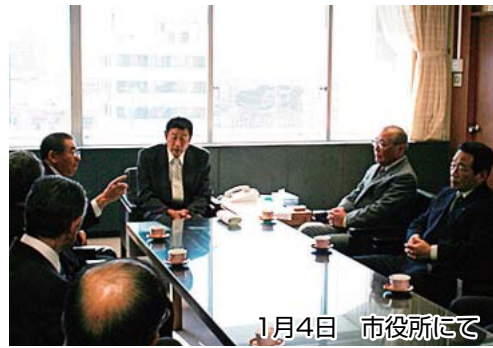
新年明けましておめでとう
ございます。皆様には、清々
しく新年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。
長引くデフレそして急激な円
高更に政治の混乱などと厳し
い環境が続きます。われ
われ地域の中小企業にとって

景気等が始まった転換の年で
あった事が多い様です。識者
や経済界の見解も大方が本年
は良い方向に導かれる条件が
多々あり景気高揚が期待出来
るとの事です。我々もこの機
に前に向かって進み「新しい
事」へ思考し、大きく跳びは
ねて卯という字の如く困難を
両側に押し開けて行きまし
う。

商工会組織の意義を再確認
しチャレンジ精神で各事業に
邁進して行くにはありませ
んか。「信念が幸福を招き寄
せる」

も経営環境はますます難しく
なってきたりしますが、これ
に負けずチャレンジ精神で景
気改善の一役を担っていき
たいものです。このような中、
会員から信頼される商工会を
目指し組織の強化を進めると
ともに健全な財政運営を行い
会員の皆様から愛される商工
会を目指して行きたいと思
います。皆様のご支援ご協力
をお願いいたします。

栗原市長に新年のご挨拶



1月4日 市役所にて

新年の市長へのご挨拶は、
例年、仕事始めの日に行われ
ています。今年も松永会長な
ど本商工会の正副会長と沼津
商工会議所正副会長と合同で
栗原市長を訪問しました。商
工会と商工会議所のトップが
市長と、本年の抱負や課題を
ざつくばらんに懇談する貴重
な機会となっております。市長
の市政にかける意気込みをお
聞きするとともに、両商工団
体が取組む事業や、沼津駅周
辺の総合整備事業の進捗、第
二東名やスマートインターの
ことなど、多岐に渡った懇談
が行われました。

地元のお茶を
サウジアラビアでPR

サウジアラビア最大の文化
の祭典「ジャナドリア祭」は、
四月十三日から十七日間開催
されますが、この祭典のレセ
プションやVIPルーム等で
地元愛鷹のお茶が振る舞われ
ることとなりました。会員や
政府関係者等多くの方の支援
があつて実現したものです。

地元のお茶産業が厳しい状
況にある中、本商工会では本
年度から茶資源を活用した特
産品開発や販路の拡大に取組
んでいたところでした。今回
のジャナドリア祭への出展は、
急速に進むグローバル化に対
応するため、日本茶の進出が
あまり進んでいない中東への
販路を地元茶で切り開くとい
う実験的試みでもあります。
愛鷹のお茶は、産地として
の知名度は高いものではない
のですが、品質において他産
地に劣るものではなく、特に
海外市場では、日本を象徴す
る富士山の麓で生産されるこ
とを前面に出し、優位性をPR
できると考えています。

あん しん for you みなさまの暮らしに、
安心と信頼をお届けします。
JAなんすん 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

確定申告はお早めに

沼津市商工会では

二月一日から、
確定申告指導を行います。
お早めに申告しましょう。

■必要書類

- ・前年度の決算書、申告書、源泉徴収簿
- ・二十二年分の決算書、申告書、源泉徴収簿（税務署より）
- ・二十二年分の帳簿または月別総括表（収入支出の分かるもの）
- ・証明書（源泉徴収票、医療費、生命保険、個人年金、地震保険、年金支払証明、国保等）

■申告期限

- 所得税 三月十五日
- 消費税 三月三十一日
- 税理士による
無料個別相談会（要予約）

原支所

- 二月七日（月） 八日（火）
- 戸田支所
- 二月十七日（木）

戸田支所だより

黒潮太鼓 初たたき

戸田黒潮太鼓保存会（尾鷲綱三会長）は、元旦の朝、毎年恒例の新年初たたきを行っています。今年は、戸田美凜舞による、よさこい初踊りや戸田どつとこむによる、駿河なべのお振舞いが行われ、観光客と地元住民が新年を祝いました。（表紙写真参照）

へだトロはんぺん料理講習会

B級グルメ部会では、このほどへだトロはんぺんを民宿料理で提供してもらうため、民宿業者へ料理講習会を開催しました。民宿関係者約二十名が参加し、深海魚を使った



へだトロはんぺんづくりを研修しました。今後、民宿の料理にトロはんぺんが一品として並びそうです。

へだトロはんぺんめぐり ① 食堂魚重



接客で多忙な女将さん

店内の各テーブルには、商工会で作成したはんぺんマップも置かれ、お客さんから好評を得ています。魚重さんのトロはんぺんは、メギスを主体に、手に入ればトロポッチャのどくろも混ぜます。山芋をいれ中身を柔らかくし、歯応えをゴボウとニンジンで出しています。タレは、醤油マヨネーズで食べたところ、トロはんぺんにとてもよく合いました。

取材は二時を回わり、平日でしたが、ほとんどのテーブルが埋まるほどお客さんで賑わっていました。



好評のトロはんぺん

昨年十一月に誕生した「へだトロはんぺん」を提供しているお店を紹介します。第一回は食堂魚重（うおしげ）さんです。魚重さんは、トロはんぺんが誕生する前から、深海魚に目をつけ、深海魚料理の食堂として、深海魚の刺身の定食や深海丼等を提供しています。十一月から、三ヶ五百円で提供する一品料理の他、トロはんぺんと刺身をミックスしたはんぺん定食も新メニューに加わり好評です。

【お店情報】

火曜日定休日
営業時間 十一時～十五時
土日祝日は十七時～十九時の夕食も営業しています。
電話〇五五八―九四―三三八一

西伊豆/へだがんせん
海のはる **いさば**
■夕日海岸物語■
〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048 (代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —
ときわや
高足ガニとエビカニづくしの磯料理
TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

賞 茶むすび優秀賞

第四十一回沼津農林まつりが十二月十九日に「キラメツセぬまづ」で開催されました。沼津市商工会では、特産品開発プロジェクト部会（大村



保二部会長）で開発され、未だ試作段階である、おにぎりに生の茶葉を使った「茶むすび」を出品しました。市内の住民や団体等からの応募作品を一次書類審査し、農林まつりの当日は、通過した五十五作品について審査委員による厳正な審査が行われました。審査の結果、「茶むすび」は優秀賞に選ばれました。受賞作品は、地元の桃中軒さんより実際のお弁当として今春発売される「春に食べたのお弁当」に入れられ、本商工会の「茶むすび」も入る予定です。

受賞おめでとうございます 沼津市技能功労者表彰

- 氏名（事業所名）― 職種
- 戸仲晴信（有）戸仲石材工業 ― 石工
- 皆川憲利（皆川自動車板金塗装工業所） ― 自動車塗装板金
- 原道明（有）原電気工業 ― 電気工事士
- 佐藤芳利（戸田表具店） ― 表具師

写真コンテスト入賞作品展示について
 原支所：地区センター展示 2/18~3/18
 戸田支所：戸田役場・戸田支所に展示予定

「小規模企業共済制度」加入のお勧め
 経営者の退職金としてご検討ください。平成23年1月から個人事業主の「共同経営者」も加入できるようになります。（詳細は商工会にお問合せください。）

16 商業部会・情報化推進委員会視察研修

メディアの力のすごさを改めて知らされました。

寒空の中二十七名の会員を乗せたバスは最初の目的地深大寺へ向かいました。まずは深大寺裏手にある神代植物公園を散策です。メインのバラ園は残念ながら時季はずれでしたが梅園には白梅紅梅や蠟梅の花が咲き始めていました。そのまま深大寺へ入りますと早朝にもかかわらず多くの観光客で賑わっていました。ここは厄除けや商売繁盛・縁結びで知られていますが、NHKの朝ドラ『ゲゲゲの女房』の舞台となつて一層脚光を浴びている所です。山門前の土産処は人の波で、



深大寺といえはそば処。評判のそば屋『湧水』でおいしいおそばをいただきました。早めに入ったにもかかわらず満席です。商売を営む私たちにとっては羨ましい限りです。次は昨年十月オープンした羽田空港国際線ターミナルの見学です。浜松町からモノレールに乗り羽田で降りると目の前は江戸の町並みを再現した一〇〇余の商業施設のスペースです。きれいで洒落た町並みは魅力です。驚いたのは人の数。食事処はどこも行列です。五階に上がると展望デッキがあり、離着陸の旅客機が目の前で見られます。

深大寺も羽田にしてもその集客は魅力です。私たちも何かしらの魅力作りを考えて町を発展させなければと感じさせられました。

中嶋國晴

2月の行事予定

2月 7日 全国展開実行委員会

原支所

2月 7日・8日 決算確定申告個別相談会
 8日~10日 会計ソフト決算処理講習会
 16日~24日 無料税務相談
 (土・日は除く)

戸田支所

2月 1日 確定申告指導開始
 17日 税務個別相談会

沼津法人会 原支部
 めざします企業の繁栄
 と社会への貢献

地域を育み、大陸をつなぐ
 沼津西ロータリークラブ テーマ
 クラブ奉仕を通じて地域への貢献を